

東京都立若葉総合高等学校 令和4年度 教科:「国語」科目:「現代文B」 年間授業計画

教科:国語 科目:現代文B 単位数:3単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(川上:A, D, E)(小森:B, C, F)

使用教科書:(精選現代文B)

使用教材:(カラー版新国語便覧、セレクト漢字検定)

	指導内容	科目「現代文B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	評論1 『ミロのヴィーナス』	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の味方について考える。 ・指示語が示す内容を的確に判断する。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6
5月	小説1 『旅する本』	<ul style="list-style-type: none"> ・「旅する本」という表現に込められた寓意を把握し、「本」について考えを広げる。 ・情景描写などを手掛かりに、人物の心情の変化を的確に読み取る。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6
6月	小説1 『山月記』	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。 ・語句の意味を正確に理解し、本文の内容理解に役立てる。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	14
7月	小説1 『山月記』	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。 ・語句の意味を正確に理解し、本文の内容理解に役立てる。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	4
8月				0
9月	小説2 『ころ』	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係における人物の心情を敵買うに把握し、人の心のありようについて考えを深める。 ・表現に即して場面展開を読み取る。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	9
10月	小説2 『ころ』	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係における人物の心情を敵買うに把握し、人の心のありようについて考えを深める。 ・表現に即して場面展開を読み取る。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6
11月	評論2 『科学的“発見”とは』	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を通して書き手の意図を的確に捉える。 ・本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	10
12月	評論2 『科学的“発見”とは』	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を通して書き手の意図を的確に捉える。 ・本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6
1月	評論3 『おじいさんのランプ』	<ul style="list-style-type: none"> ・話題と主張の関係に着目して読み、時代とともに変わっていく本の在り方について考える。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6
2月	評論3 『おじいさんのランプ』	<ul style="list-style-type: none"> ・話題と主張の関係に着目して読み、時代とともに変わっていく本の在り方について考える。 ・今後の本の在り方について考え、自分の考えを400字程度でまとめる。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	9
3月	詩歌 『見えない季節』 『未確認飛行物体』 『竹』 『水訣の朝』	<ul style="list-style-type: none"> ・詩、短歌、俳句を読み、それぞれの表現の特色を理解して味わう。 ・作品の表現について気づいたことや感じたことなどについて、文章でまとめたり発表したりする。 	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	9

指導内容	科目「現代文B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数

東京都立若葉総合高等学校 令和4年度 教科:「地理歴史」科目:「世界史A」 年間授業計画

教科:地理歴史 科目:世界史A 単位数:2単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(高橋:B D F)(加藤:A C E)

使用教科書:0

使用教材:0

	指導内容	科目「世界史A」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	歴史時代区分・用語説明 アメリカ独立革命まで	時代区分について アメリカ独立革命までの歴史的背景を理解する	参加:ノート、質疑 活動:講義、課題 定着:定期考査	6
5月	アメリカ独立革命 米英戦争	アメリカ独立革命と米英戦争について理解する	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	4
6月	黒人奴隷貿易 ネイティブアメリカンへの迫害	黒人奴隷貿易とネイティブアメリカンへの迫害 について理解する	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	7
7月	南北戦争 フランス革命前 の社会	南北戦争とフランス革命前の社会について理解する	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	3
8月				0
9月	フランス革命の勃発と進展	フランス革命の開始や人権宣言・啓蒙思想について理解する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	4
10月	ジャコバン独裁とフランス革命の終焉とナポ レオンの台頭	フランス革命の終焉とナポレオンの台頭について理解する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	7
11月	ナポレオン戦争 ウィーン体制	ナポレオン戦争の推移とそのウィーン体制について当時の国際情勢をふま え理解する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	9
12月	7月革命	7月革命ロマン主義について理解する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	4
1月	2月革命	2月革命に伴う諸国民の春とヨーロッパ国民国家の発展について理解する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	5
2月	フランス第二帝政と19世紀後半の帝国主義の 成立	フランス第二帝政とその崩壊、19世紀後半の帝国主義の成立過程について理解 する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	5
3月	アフリカ分割と英独の対立	アフリカ分割と英独の対立について理解する。	参加:ノート、質疑応答 活動:講義、課題 定着:定期考査	2

指導内容	科目「世界史A」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数

東京都立若葉総合高等学校 令和4年度 教科:「理科」科目:「地学基礎」 年間授業計画

教科:理科 科目:地学基礎 単位数:2単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(服部智則:地学基礎)

使用教科書:(改訂地学基礎(東京書籍))

使用教材:(ニューサポート地学基礎)

	指導内容	科目「地学基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	ビッグバン宇宙と進化 恒星と銀河 天体の誕生	「宇宙の誕生」については、ビッグバンを扱い、誕生の過程で水素やヘリウムの原子核がつくられたことに触れる。その際、宇宙が膨張していることを取り上げることが考えられる。 ビッグバンが起きた理由などは今なおよくわかっていない部分もあるが、科学的な考察によって予想された考えであることを理解する。 宇宙の膨張にともない、水素原子やヘリウム原子ができることで、宇宙が透明になったこと(宇宙の暗れ上がり)を理解する。 宇宙空間に漂うガスの雲から恒星が誕生する過程を理解する。 宇宙空間に広がるガスや塵は、可視光線で星雲として観測できる場所以外にも、存在していることを理解する。 恒星などの集団である銀河が分布している宇宙について、その誕生と現在のすがたを理解させることがねらいである。	教科書 ワークシート 問題練習	5
5月	銀河と宇宙の大規模構造 太陽系の誕生と進化 惑星・小惑星・彗星の起源 中間考査	「銀河の分布」については、銀河系を含む銀河群、銀河団の存在を取り上げ、大規模構造にも触れる。 地球が太陽系の一員として誕生し、生命を生み出す環境をもつ惑星となった過程を理解させることがねらいである。 「太陽系の誕生」については、原始太陽系星雲から惑星が形成されたことを扱う。その際、惑星の形成過程で物質の分化により内部に層構造が形成されたことに触れる。「地球の特徴」については、原始の地球が、太陽からの距離、質量、大きさなどによって、生命をはぐむ海が形成される環境に至ったことを中心に扱う。その際、海の形成と関連して原始の大気を取り上げることが考えられる。	教科書 ワークシート 問題練習	5
6月	太陽の特徴 太陽系の広がり地球 地球型惑星と木星型惑星 太陽の活動と地球への影響 原始地球の誕生 先カンブリア時代 古生代 中生代	最も身近な恒星として太陽を観測させ、太陽表面のようすを理解させる。 太陽のスペクトル上に見られる吸収線の位置から、太陽に存在している物質がわかる。太陽からは電磁波だけでなく、陽子や電子も放出されていることを理解する。太陽の活動の変動が、地球にも大きく影響していることを理解させる。 惑星の特徴をとらえさせる。太陽系の果てについて理解しておきたい。 地球と他の惑星を比べることにより地球が生命にとつていかに適した環境であるのか理解させる。 原始大気は酸素がシアノバクテリアの光合成により、酸素が徐々に増加し、エディアカラ動物群(バンド生物群)については、図などを用いて、その特徴をとらえさせる。カンブリア爆発、陸上への生物の上陸、古生代末の大量絶滅など時間の流れと環境変化の中でとらえる。 古生代以降の代表的な化石については、できるだけ標本を見せておきたい。ハチュウ類、特に恐竜、被子植物の出現、白亜紀末の大量絶滅を関連付けて説明する。	教科書 ワークシート 問題練習	9
7月	期末考査 新生代 第四紀の氷河時代 人類の進化	大陸配置の変化に伴う草原の出現と哺乳類の進化を理解させる。 氷河時代について理解させる。 人類の進化を系統立てて理解させる。	教科書 ワークシート 問題練習	4
8月				0
9月	地層の形成 地層と古環境 地質構造 地球の形と大きさ	地層が形成される仕組みや場所を理解させる。 構成する粒子の違いから堆積岩の分類し、地層累重の法則について理解させる。 示準化石による年代決定、示相化石による環境推定について整理して把握させる。 地殻変動によって形成されるしゅう曲・断層・不整合を理解させる。 既存の岩石が生成時と異なる温度・圧力下で岩石中の鉱物の化学組成や結晶構造が変わる作用を變成作用といい、變成作用で生じた岩石を變成岩ということを理解し、代表的な變成岩を観察し、特徴を把握させる。 身近な地球の表面や内部のことについて、観察や実習を通して学習させる。 エラステネスの用いた地球の大きさを求める方法を理解させ、地形図を使った地球の大きさを求める実習も行う。 地球が赤道方向に膨らんだ回転楕円体であることを理解させる。	教科書 ワークシート 問題練習	3
10月	地球内部の動き プレートの境界 地震のメカニズム	地球の内部は構成物質や状態の違いから、地殻、マントル、外核、内核に分かれた層構造をしていることを理解させる。 物質は同じだが、温度の差による粘性の違いで名称が変わることに注意する。 流動しやすい部分が下、流動しにくい部分が上の構造になっていることを理解しプレートの動きにつなげる。 マントルと核の境界部にブルームが存在していることも理解しておく。 プレートの境界には、発散境界、収束境界、ずれ違う境界の3つがあることを示し、海溝、中央海嶺、大山脈がプレート運動の結果、形成されたことを理解させる。 地震による揺れのもと断層運動により生じた波であり、地震を測る方法についてマグニチュードと震度の違いを理解させる。 地震波のエネルギーはマグニチュードが1大きくなると約32倍、2大きくなると1000倍になることを示す。	教科書 ワークシート 問題練習	7
11月	海溝の地震 活断層 地震による災害と防災 火山ができる場所 期末考査	海溝では、巨大地震が発生しやすいことをプレートの運動と結びつけて理解させる。 活断層により生じる地震と海溝の地震との違いを示す。 活断層の位置を把握させ地震被害の予防に役立たせる。 土砂災害や津波について科学的に理解させる。 緊急地震速報や警戒宣言などについて知ると共に、ふだんから防災意識を持てるようにする。 地域性を意識して取り上げるようにする。 火山はプレートの運動と関連していて、プレート境界に多く分布していることを理解させる。 海嶺、沈み込み帯の特徴を理解させ、ホットスポットについてはハワイ諸島の火山とプレート運動を例にあげ火山活動の特徴を理解させる。	教科書 ワークシート 問題練習	7

	指導内容	科目「地学基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
12月	火山活動の多様性 火成岩の観察 火山の恵みと災害	SiO ₂ 含有量・マグマの粘性と火山の噴火様式・形などの関連を理解させる。 火砕物や火砕流について理解させるためにビデオなどの視聴覚教材を活用する。 火成岩が組織と鉱物組成によって分類されていることを知り、火成岩標本を用い実習により分類させる。 火山災害について科学的に理解させる。 地域性を意識して取り上げる。	教科書 ワークシート 問題練習	4
1月	地球の大気 地球の熱収支 大気の大循環	大気の構造については、上空に行くほど大気の密度が減少すること、また温度分布によって分けられていることを説明する。大気圧については「空き缶をつぶす実験」を活用する。 それぞれの圏については、その特徴を明示し、その特徴の発現する理由についても言及する。 太陽放射と地球放射、太陽定数について理解させる。 温室効果が水蒸気、二酸化炭素、メタン、フロンなどの温室効果ガスにより引き起こされていることを理解させる。 太陽放射と地球放射との緯度による差が熱の移動（大気の大循環）の原因であることを理解させる。 大気の大循環は結局、低緯度と高緯度間の熱量の平衡を保つために起こっていることを示す。	教科書 ワークシート 問題練習	6
2月	海水とその運動 日本の海の恵みと災害 地球環境の考え方 地球システム 時間・空間スケール フィードバックのしくみ	海水の構造についても、温度の鉛直分布によって分けられていることを説明する。 海流や深層循環などの海水の運動を理解させる。 海の災害について科学的に理解させる。 地域性を意識して取り上げる。 自然環境が人間生活と密接に関わっていることを、データなどを用いて理解させる。 地球を大気圏、水圏、雪氷圏、岩石圏、生物圏などからなる地球システムとみなすことができることを理解させる。 地球システムで起こる現象の時間・空間スケールを理解させる。 地球システムで起こるフィードバックのしくみを理解させる。	教科書 ワークシート 問題練習	7
3月	自然環境の変化 人間活動がもたらす自然環境の変化 日本の自然がもたらす恩恵 日本における自然災害 災害と人間 代替エネルギー	日本の自然がもたらす恩恵として、水や景観を理解させる。 日本の自然災害として、台風などの机上災害を理解させる。 今まで学習してきたことを踏まえて、地域性を意識して防災について理解させる。 IPCCについて理解させる。 二酸化炭素を増加させない代替エネルギーについて理解させる。	教科書 ワークシート 問題練習	3

年間授業計画様式

※「保健体育」科目：「体育」 年間授業計画

教科:保健体育 科目:体育 単位数:2単位

対象学年組:(第2学年A組～F組)

教科担当者:(齋藤:A、B、C、D、E、F組)(酒井:A、B、C、D、E、F組)(前田:A、B、C、D、E、F組)(丸本:A、B、C、D、E、F組)

使用教科書:(ステップアップ高校スポーツ(大修館))

使用教材:()

指導内容	科目「体育」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月 男子 ソフトボール・サッカー 女子 テニス・バレーボール	男子)・これまで修得してきた基礎となる技能を生かし、戦術を考えゲームができるようにする。 女子)・戦術を考えゲームができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	6
5月 男子 ソフトボール・サッカー 女子 テニス・バレーボール	男子)・戦術を考えゲームができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようにする。 女子)・戦術を考えゲームができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようにする。 ・仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	4
6月 水泳 剣道 ダンス	・各自の泳力に応じて、4泳法で長く泳げるようになる。 ・水中で目的に応じた姿勢、4泳法以外の泳ぎに挑戦する。 ・武道独自の礼法や体さばきを身につけるとともに、他者を尊重して稽古に取り組む姿勢を養う	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	7
7月 水泳 剣道 ダンス	・各自の泳力に応じて、4泳法で自己の記録に挑戦する。 ・運動やスポーツの活動時の健康、安全の確保の仕方を学ぶ。 ・武道独自の礼法や体さばきを身につけるとともに、他者を尊重して稽古に取り組む姿勢を養う	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	2
8月		授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	0
9月 男子 剣道・テニス 女子 バドミントン・ソフトボール	男子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 女子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 これまで修得してきた技能を生かし、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	3
10月 男子 剣道・テニス 女子 バドミントン・ソフトボール	男子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 女子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 これまで修得してきた技能を生かし、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	7
11月 男子 剣道・テニス 女子 バドミントン・ソフトボール	男子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 女子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 ・これまで修得してきた技能を生かし、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	9
12月 男子 剣道・テニス・体育理論 女子 バドミントン・ソフトボール・体育理論	男子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 女子)・これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 ・これまで修得してきた技能を生かし、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。 ・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について意見を交換したり、自分の意見を発表したりするなどの活動を通して、学習に自主的取り組み姿勢を養う。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	5
1月 持久走	・自分で設定したペースの変化や仲間のペースの変化に応じてストライドとピッチを切り替えて、走ることができるようになる。目的に応じた走り方を身につける。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	5
2月 持久走	・自分で設定したペースの変化や仲間のペースの変化に応じてストライドとピッチを切り替えて、走ることができるようになる。目的に応じた走り方を身につける。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	4
3月 体育理論 体づくり運動	・運動やスポーツの技術の向上過程を理解する。 ・仲間と積極的に交流し、協力して運動に取り組む姿勢を養う。 ・様々な体ほぐしの運動を組み合わせで行い、関節や筋肉の動きに合った運動の行い方を理解させる。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、意見交換やグループワークなどの活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、意見交換やグループワークなどの活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・武道独自の礼法や体さばきを身につけるとともに、他者を尊重して稽古に取り組む姿勢を養う。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 理解度テスト これらを総合的に判断する。	3

東京都立若葉総合高等学校 令和4年度 教科:「保健体育」科目:「保健」 年間授業計画

教科:保健体育 科目:保健 単位数:1単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(斎藤:E, F)(丸本:C, D)(酒井:A, B)

使用教科書:(現代高等学校体育改訂版)

使用教材:(ワークシート)

	指導内容	科目「保健」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	② 生涯を通じる健康 ・思春期と健康	・思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
5月	・性行動と性行動の選択 ・結婚生活と健康	・性意識の男女差、性に関する情報が性行動の選択に影響を及ぼすことについて理解し、説明することができる。 ・心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
6月	・妊娠・出産と健康 ・家族計画と人工妊娠中絶	・妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて理解し、説明することができる。 ・家族計画の意義と適切な避妊法、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
7月	・加齢と健康①	・加齢に伴う心身の変化、中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 定期考査 などを総合的に評価する。	2
8月				0
9月	・高齢者のための社会的取り組み ・保健制度とその活用	・高齢者の健康課題とその支援、安全に暮らすための取り組みであったり、保健、医療、福祉の連携や制度について理解し、説明することができる。 ・保健行政の役割と健康づくりや公的な保健サービスの活用について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	2
10月	・医療制度とその活用 ・医薬品と健康 ・さまざまな保健活動や対策	・医療制度と医療保険のしくみや医療サービスの活用について理解し、説明することができる。 ・病気やけがの治療や予防のための医薬品についての使い方や使用する際の留意点について理解し、説明することができる。 ・健康は、さまざまな保健活動や対策によって支えられていることに対し、どのような活動や対策があるのか理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
11月	・大気汚染と健康 ・水質汚濁・土壌汚染と健康 ・健康被害の防止と環境対策	・地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊について理解し、説明することができる。 ・産業廃棄物、生活排水による水質汚濁と健康被害について理解し、説明することができる。 ・環境汚染による健康被害を防ぐために、汚染物質の発生をおさえたり、発生物質を適切に処理するために社会でとられている対策について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
12月	・環境衛生活動のしくみと働き	・ごみの処理の課題について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 定期考査 などを総合的に評価する。	3
1月	・食品衛生活動のしくみと働き	・食品の衛生管理の重要性や安全性の確保について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
2月	・働くことと健康 ・労働災害と健康	・働くことは自分自身の能力や可能性を広げることにつながるが、働き方によっては健康の問題も生じることを理解し、説明することができる。 ・労働災害を防ぐための対策や防止、職業病と対策について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 などを総合的に評価する。	3
3月	・健康的な職業生活	・働くことで生じたストレスを解消するために余暇の活用方法について理解し、説明することができる。	出席状況 授業への参加の様子 課題プリント 実習レポート 発表学習 学年末考査 などを総合的に評価する。	2

指導内容	科目「保健」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数

東京都立若葉総合高等学校 令和4年度 教科:「外国語」科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」 年間授業計画

教科:外国語 科目:コミュニケーション英語Ⅱ 単位数:4単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(宮崎 唯:ABγ、EFβ)(馬場 桂:Bβ、Dβ、Efγ)(島谷 俊行:Cβ)(田辺 由仁子:Aβ、CDγ、Eβ)

使用教科書:(Grove English Communication II)

使用教材:(be Workbook・DeaBase3000基本英単語・熟語)

	指導内容	科目「コミュニケーション英語Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	Grove: Lesson 1, 2	[題材・内容] ・富士山の文化的歴史と世界遺産に認定された経緯を読み取る ・ロッククライミングはどのようなスポーツか知る。 ・白石阿島さんが成し遂げたことを知る。 ・アフリカでの経験を通して、阿島さんが気づいたことを理解する。 [文型・文法事項] 基本的な文型について復習する	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	12
5月	Grove: Lesson 2	・内容についてリスニングで聞き取れるようにする。 ・内容についての英問に英語で答えられるようにする。 ・リーディングテストによる音読練習を行う。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	7
6月	Grove: Lesson 3	[題材・内容] ・ニュージーランドの海岸で起きた出来事を理解する。 ・ペンギンの生態、命名されるまでのいきさつをわかる。 ・どのような処置を受け、結果どのようになったのかを理解する。 ・本文の語(句)を用いた文を書いて発表する。 [文型・文法事項] 助動詞/助動詞+完了形/受け身を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	16
7月	Grove: Lesson 3	・内容についてリスニングで聞き取れるようにする。 ・内容についての英問に英語で答えられるようにする。 ・リーディングテストによる音読練習を行う。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	5
8月				0
9月	Grove: Lesson 5	[題材・内容] ・トマトの原産地と渡欧時期について知る。 ・ヨーロッパでトマトが広まった経緯を知る。 ・北アメリカでトマトが広まった経緯を知る。 ・日本にトマトが広まった経緯と現在注目されている点について理解する。 ・本文の語(句)について自分の意見を書いて発表する。 [文型・文法事項] 進行形の受け身/「S+V+O(=that節)」の受け身/「S+V+O+O」「S+V+O+C」の受け身/完了形の受け身を理解し、聞いたり読んだり話したりする	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	12
10月	Grove: Lesson 6	[題材・内容] ・アイスランドの概要を知る。 ・アイスランドの気象的な特徴を知る。 ・特有なエネルギー活用法を理解する。 ・地形的特徴から起きる危険と人々の対処法を知る。 ・本文の語(句)について自分の意見を書いて発表する。 [文型・文法事項] 比較/to不定詞の用法/ It is+~ (for~) + to不定詞/動名詞/「S+V(=be動詞)+形容詞+that節」を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	11
11月	Grove: Lesson 7	[題材・内容] ・実験がどのような疑問から始まったかを理解する。 ・実験方法と結果を知る。 ・人々がとる行動の特徴を理解する。 ・選択の際にはどんな点に注意すべきかを理解する。 ・本文中の語(句)を用いたスピーチ原稿を作成し、発表する。 [文型・文法事項] 関係代名詞/「S+V+O+C(=現在分詞/過去分詞)/分詞の形容詞的用法/前置詞+関係代名詞を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	15
12月	Grove: Lesson 8	[題材・内容] ・坂さんが紙管を使うようになったきっかけを知る。 ・紙管を使ったシュルターを作り始めた経緯を理解する。 ・坂さんはどのように気持ちで被災地の支援に携わっているかを理解する。 ・阪神淡路大震災ではどのような活躍をしたかを知る。 ・本文中の語(句)を用いたスピーチ原稿を作成し、発表する。 [文型・文法事項] 分詞構文/「S+V+O+C(=原形不定詞)/分詞構文(「~なので」、「~するとき」)/関係代名詞の非制限的用法を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	8
1月	Grove: Lesson 9	[題材・内容] ・ムンバイで働く人たちは昼食に何を食べているかを理解する。 ・どんな経緯でそのような昼食をとるようになったかを知る。 ・どのようなシステムで成り立っているかをその秘密と合わせて理解する。 ・本文の内容に関連してグループで話し合う。 [文型・文法事項] 関係副詞/仮定法過去/仮定法過去完了/関係副詞の非制限用法/仮定法を含む表現を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	9
2月	Grove: Lesson 10	[題材・内容] ・地球に起きている変化について理解する。 ・環境の変化が山の木々に与えた影響を知る。 ・気温の上昇を引き起こしている原因を知る。 ・温暖化により大きな影響を受けている動物について知る。 ・本文の内容に関連してグループで話し合う。 [文型・文法事項] 「S+V(=seem[appearなど]+to不定詞)/完了不定詞/省略/形容詞+to不定詞」を理解し、聞いたり読んだり話したりする	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	11
3月	Grove: Lesson 10	[題材・内容] ・地球に起きている変化について理解する。 ・環境の変化が山の木々に与えた影響を知る。 ・気温の上昇を引き起こしている原因を知る。 ・温暖化により大きな影響を受けている動物について知る。 ・本文の内容に関連してグループで話し合う。 [文型・文法事項]	参加:提出物、質問、発言等 活動:問題演習での積極性 定着:小テストでの評価	9

指導内容	科目「コミュニケーション英語Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
	<small>【文法・文法事項】</small> 「S+V(=seem[appearなど]+to不定詞)／完了不定詞／省略／形容詞+to不定詞 を理解し、聞いたり読んだり話したりする		

東京都立若葉総合高等学校 令和4年度 教科:「総合的な探究の時間」科目:「マイプロジェクトI」 年間授業計画

教科:総合的な探究の時間 科目:マイプロジェクトI 単位数:1単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(田邊 小林:A)(酒井 小森:B)(中村 真 宮崎:C)(松本 清 馬場:D)(遠藤 榎本:E)(齋藤 吉田:F)

使用教科書:0

使用教材:0

	指導内容	科目「マイプロジェクトI」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	マイプロジェクトI ガイダンス グループで探究活動を行おう テーマを決定しよう	大きな流れをつかむ。 グループでの探究活動を通して、自身が探究を行う際の手法を体験的に学ぶ。	課題への取り組みワークシート提出	0
5月	調査を始めよう 集めた資料を確認しよう	グループで共通点を探し、探究するテーマを設定する。	課題への取り組みワークシート提出	0
6月	中間発表への準備をしよう グループで探究しよう「中間発表」 中間発表を振り返ろう	探究活動を進め、テーマを絞っていく過程を説明できるようにする。 どういったテーマが探究活動にふさわしいのかを理解する。	課題への取り組みワークシート提出	0
7月	ポスターセッションの準備をしよう①	文化祭に向けたポスターセッションの準備を行う。	課題への取り組みワークシート提出	0
8月			課題への取り組みワークシート提出	0
9月	ポスターセッションの準備をしよう② 研究した結果を文化祭で発表しよう グループ研究を振り返ろう	グループでの探究活動を振り返り、自身の探究に向けた準備をする。	課題への取り組みワークシート提出	0
10月	特に調べたいことを考えてみよう 「資料収集の方法」を知ろう 調べたいことに関連した資料を探そう①	個人探究のテーマを設定するための自己分析を行う。 関連する資料を探す。	課題への取り組みワークシート提出	0
11月	調べたいことに関連した本を読もう① 調べたいことに関連した本を読もう②	テーマに沿った本を選び、読み進めていく。	課題への取り組みワークシート提出	0
12月	調べたいことに関連した本を読もう③ 集めた資料を紹介しよう	テーマに沿った本を選び、読み進めていく。	課題への取り組みワークシート提出	0
1月	テーマを見つけよう・個人面談 テーマを設定しよう①・個人面談	テーマに沿った本を選び、読み進めていく。 「問い」を深める活動を通して、自身の探究テーマを絞っていく。	課題への取り組みワークシート提出	0
2月	テーマを設定しよう②・個人面談 プレゼンテーションの技法を学ぼう プレゼンテーションの準備をしよう	自身の探究テーマを考えていく過程とその結果をプレゼンテーションする。	課題への取り組みワークシート提出	0
3月	自分のテーマについて発表しよう マイプロジェクトIのまとめをしよう	自身の探究のテーマを設定する。	課題への取り組みワークシート提出	0

指導内容	科目「マイプロジェクトⅠ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数